

2020年7月27日

-大林組による地熱発電電力を利用したCO2フリー水素供給の実証プロジェクトに協力-

大分県玖珠郡九重町野矢地区で地熱発電および水素製造実証プラントを建設します

当社は、2013年にグループ子会社として大分地熱開発株式会社を設立し、九州地区において地熱発電を中心とした再生可能エネルギーの開発と自社での発電事業に取り組んできました。

2020年、株式会社大林組様より提案を受け、大分地熱開発株式会社が地域協力のもと、大分県玖珠郡九重町野上の野矢地区で開削した地熱井と周辺用地を活用し、日本で初めての試みとなる地熱発電+水素製造・供給を組み合わせた実証試験がスタートいたします。

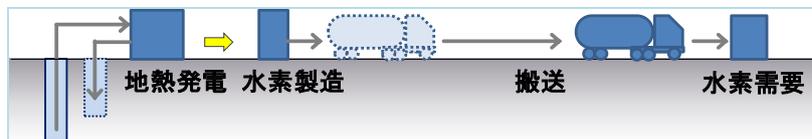


図1 地熱発電を利用した電力供給のイメージ

この実証試験で蓄積される経験や技術は、現状の地熱発電事業等が抱える様々な課題（立地場所が山間部に多く送電網の容量が不十分であること、開発期間が長いために送電網への接続が計画的に進められない等）を解決し、図1に示すような電力供給の新たな仕組みとして、今後のエネルギー社会への貢献を期待しています。

当社および大分地熱開発株式会社は、長年培ってきた地下深部岩盤の調査・掘削技術やノウハウを活用しながら、今後も再生可能エネルギー分野への事業展開を通し、地域の皆様とともに持続可能な社会づくりに貢献できるよう尽力してまいります。

以上

(本文中の一部文章と図1の引用元:大林組様プレスリリース『日本初、地熱発電および水素製造実証プラントの建設に着手』)

<本資料に関するお問い合わせ先>
 株式会社アサノ大成基礎エンジニアリング
 TEL:03-5246-4150
 URL: <http://www.atk-eng.jp/>
 経営管理本部 山本、太田